



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月12日

上場会社名 株式会社 トラスト

上場取引所 東

コード番号 3347 URL <http://www.trust-ltd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川村 賢司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 谷中 一晴

TEL 052-219-9058

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日

配当支払開始予定日

2020年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	8,603	11.8	78	89.6	67	90.6	55	
2020年3月期第2四半期	9,755	3.1	749	1.8	714	0.0	207	6.8

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 12百万円 (97.2%) 2020年3月期第2四半期 450百万円 (8.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	2.14	
2020年3月期第2四半期	8.03	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	25,981	10,143	26.0	261.19
2020年3月期	29,011	10,230	23.6	264.82

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 6,758百万円 2020年3月期 6,852百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		2.00		2.00	4.00
2021年3月期		2.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の配当予想については、新型コロナウイルス感染症による影響をふまえ期末配当および合計を未定をさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,580	2.8	694	52.0	612	55.0	132	62.4	5.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	28,150,000 株	2020年3月期	28,150,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	2,273,100 株	2020年3月期	2,273,100 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	25,876,900 株	2020年3月期2Q	25,876,900 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的に感染が拡大している新型コロナウイルス感染症の影響から持ち直しの動きがみられたものの、依然として厳しい状況にあります。国内においては、第1四半期と比較すると政府主導の経済政策等により経済活動が活性化し始めた状況ではありますが、世界各地において当該感染症の第2波、第3波の兆候も見られ未だ収束の兆しが見られず不透明な状況にあります。

このような状況のなか、当社グループは、中核事業として海外市場をターゲットとしている中古車輸出事業、国内で安定的な成長を続けるレンタカー事業、さらに南アフリカ共和国において海外自動車ディーラー事業の3つの事業を行っており、安定した収益力のある事業体の構築を目指しております。

その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高8,603百万円(前年同期比11.8%減)、営業利益78百万円(前年同期比89.6%減)、経常利益67百万円(前年同期比90.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失55百万円(前年同期は親会社に帰属する四半期純利益207百万円)となりました。

① 中古車輸出事業

中古車輸出業界においては、第1四半期と比較すると東アフリカ地域、カリブ地域等において新型コロナウイルス感染症の各国施策が緩和され市場が回復してきておりますが、マレーシアをはじめとする一部の国では第2波による感染拡大防止施策としてのロックダウンが再度発令される等、引き続き各国の状況を注視すべき現状が続いております。また、国内オークションにおいては、相場の高止まりが見られ、在庫の確保が難しい状況にあり、当第2四半期連結累計期間における業界全体の輸出台数は45.7万台(前年同期比29.6%減)となりました。

このような状況のなか、バン格拉ディッシュ、香港におけるB2B取引先との販売回復により、また国内におけるグループ会社等からの委託掲載による販売サイト在庫の充実化を図っております。現在は主な販売先であるアフリカ地域を含むその他の地域への輸出台数が依然低迷しており、当社グループの輸出台数は1,339台(前年同期比32.7%減)となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高1,750百万円(前年同期比39.1%減)、営業損失100百万円(前年同期は営業利益53百万円)となりました。

② レンタカー事業

レンタカー業界においては、車輛の所有から利用への流れのなか、近年はレンタカー需要の高まりを受け事業者数及び登録台数ともに年々増加し、市場規模が拡大するとともに競争も激化しております。今般の新型コロナウイルス感染症の影響により需要が低下してはいたりましたが、徐々に回復の兆しを見せております。

このような状況のなか、当社グループは、当期においてF C店の越後湯沢駅前店(新潟県)、小松空港店(石川県)、葛飾店(東京都)を新規出店し、直営店及びF C店の総店舗数は175店、総保有台数は18,620台(前年同期比5.4%減)(※うち、Jネットブランドのみの店舗数は119店、保有台数は13,335台(前年同期比6.5%減))となりました。また、レンタル終了中古車の販売強化等の施策を行いました。新型コロナウイルス感染症による稼働台数の低下を補完するまでには至らず、営業利益は前年同期を大幅に下回りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高6,040百万円(前年同期比8.6%増)、営業利益198百万円(前年同期比74.4%減)となりました。

③ 海外自動車ディーラー事業

南アフリカ共和国においては、本国同様に新型コロナウイルス感染症によるロックダウン等の影響により景気が低迷してはいたりましたが、政府によるロックダウン施策も徐々にレベルが引き下げられており同国内の中古車市場はロックダウン前の水準まで戻りつつあり2020年1-9月期の新車販売台数は26.5万台(前年同期比33.3%減)となりました。

このような状況のなか、当社グループは、南アフリカ共和国でスズキディーラー4店舗を運営しており、新車販売台数は合計444台(前年同期比18.2%減)、中古車販売台数は合計335台(前年同期比33.7%減)となり、新型コロナウイルス感染症の影響に起因し、販売台数及び利益ともに業績は低調な結果となっております。

その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高936百万円(前年同期比34.0%減)、営業損失24百万円(前年同期は営業損失76百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて19.0%減少し、11,406百万円となりました。これはリース債権及びリース投資資産が2,426百万円が減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.4%減少し、14,574百万円となりました。これは有形固定資産が359百万円減少したことなどによります。

その結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて10.4%減少し、25,981百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて20.0%減少し、12,599百万円となりました。これはリース債務が2,859百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて6.8%増加し、3,237百万円となりました。これはリース債務が203百万円増加したことなどによります。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて0.9%減少し、10,143百万円となりました。

④ キャッシュ・フロー

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ311百万円増加し、643百万円となりました。なお、当第2四半期連結累計期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動の結果獲得した資金は2,756百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益78百万円、減価償却費2,016百万円、たな卸資産の増減額899百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は944百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1,126百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、財務活動の結果使用した資金は1,501百万円となりました。これは主にリース債務の返済による支出1,701百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

中古車輸出事業につきましては、WEBサイトを中心としたB2C販売の拡充、継続的なB2B販売先の新規開拓、部品販売の強化に加え、弊社グループ会社からの仕入ルート拡充等により売上の拡大に努めてまいります。レンタカー事業につきましては、さらに既存出店エリア及び空白エリアへの新規出店を推進し、より利便性の高い店舗網を構築するとともにお客様並びに店舗スタッフの新型コロナウイルス等感染症予防対策の実施により安全・安心なサービスの提供をしてまいります。海外自動車ディーラー事業につきましては、既存店舗の収益改善を継続的に行い、売上拡大及び利益向上を図ってまいります。

なお、2020年5月22日に公表いたしました連結業績予想については、第2四半期(累計)の修正を2020年11月2日に公表いたしました。通期での変更はございません。今後何らかの変化がある場合は適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	331,906	643,428
受取手形及び売掛金	2,107,473	2,099,279
リース債権及びリース投資資産	8,933,343	6,506,850
商品及び製品	1,816,676	1,632,565
仕掛品	443	273
原材料及び貯蔵品	26,519	28,095
その他	875,063	560,520
貸倒引当金	△7,604	△64,290
流動資産合計	14,083,821	11,406,722
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	3,821,575	3,399,113
リース資産（純額）	4,921,138	4,958,306
土地	3,427,457	3,500,383
その他（純額）	1,823,043	1,776,232
有形固定資産合計	13,993,214	13,634,035
無形固定資産		
のれん	61,606	58,848
その他	45,180	47,215
無形固定資産合計	106,786	106,064
投資その他の資産		
その他	866,969	891,834
貸倒引当金	△38,929	△57,506
投資その他の資産合計	828,040	834,327
固定資産合計	14,928,041	14,574,427
資産合計	29,011,863	25,981,149
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	920,301	551,456
短期借入金	1,800,000	2,110,000
1年内返済予定の長期借入金	14,470	9,996
リース債務	11,385,163	8,525,310
未払法人税等	248,648	74,814
賞与引当金	115,760	123,564
その他	1,264,059	1,204,588
流動負債合計	15,748,403	12,599,729
固定負債		
長期借入金	12,515	7,517
リース債務	2,879,855	3,083,668
役員退職慰労引当金	9,397	9,436
資産除去債務	62,413	62,568
その他	68,487	74,689
固定負債合計	3,032,668	3,237,879
負債合計	18,781,072	15,837,608

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,349,000	1,349,000
資本剰余金	1,174,800	1,174,800
利益剰余金	5,039,721	4,932,629
自己株式	△618,209	△618,209
株主資本合計	6,945,312	6,838,220
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,362	7,937
為替換算調整勘定	△91,301	△87,320
その他の包括利益累計額合計	△92,663	△79,383
非支配株主持分	3,378,142	3,384,703
純資産合計	10,230,790	10,143,540
負債純資産合計	29,011,863	25,981,149

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	9,755,442	8,603,338
売上原価	7,056,171	6,489,878
売上総利益	2,699,270	2,113,459
販売費及び一般管理費	1,949,903	2,035,231
営業利益	749,367	78,228
営業外収益		
受取利息	7,054	5,387
受取配当金	2,544	2,551
受取補償金	6,061	368
助成金収入	—	15,240
その他	7,559	10,643
営業外収益合計	23,220	34,191
営業外費用		
支払利息	45,045	39,465
為替差損	12,371	2,881
その他	535	2,701
営業外費用合計	57,953	45,048
経常利益	714,634	67,371
特別利益		
固定資産売却益	10,825	—
投資有価証券売却益	—	11,582
特別利益合計	10,825	11,582
特別損失		
固定資産除却損	121	59
固定資産撤去費用	595	—
特別損失合計	717	59
税金等調整前四半期純利益	724,742	78,893
法人税、住民税及び事業税	260,902	68,857
法人税等調整額	14,583	10,560
法人税等合計	275,486	79,418
四半期純利益又は四半期純損失(△)	449,256	△524
非支配株主に帰属する四半期純利益	241,590	54,813
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	207,665	△55,338

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	449,256	△524
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,926	9,374
為替換算調整勘定	△9,724	3,981
その他の包括利益合計	1,202	13,355
四半期包括利益	450,458	12,830
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	208,948	△42,058
非支配株主に係る四半期包括利益	241,510	54,888

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	724,742	78,893
減価償却費	1,978,380	2,016,197
のれん償却額	3,090	3,034
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△967	76,132
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△18,375	7,803
受取利息及び受取配当金	△9,599	△7,938
支払利息	45,045	39,465
為替差損益 (△は益)	△2,876	△438
固定資産売却損益 (△は益)	△10,825	—
固定資産除却損	121	59
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△11,582
売上債権の増減額 (△は増加)	△153,934	△19,876
たな卸資産の増減額 (△は増加)	155,209	899,575
仕入債務の増減額 (△は減少)	△75,702	△375,098
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△61,054	306,629
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△77,024	△18,872
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	154,699	66,770
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	5,631	△1,338
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△30,084	3,730
その他	914	193
小計	2,627,391	3,063,339
利息及び配当金の受取額	9,467	7,790
利息の支払額	△47,632	△63,377
法人税等の支払額	△341,746	△251,280
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,247,480	2,756,471
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,417,066	△1,126,708
無形固定資産の取得による支出	△11,572	△10,906
有形固定資産の売却による収入	47,269	—
投資有価証券の売却による収入	—	13,082
貸付金の回収による収入	400,798	190,701
敷金及び保証金の差入による支出	△18,446	△19,128
敷金及び保証金の回収による収入	7,038	6,148
その他	△1,367	2,529
投資活動によるキャッシュ・フロー	△993,345	△944,280
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	600,000	310,000
長期借入金の返済による支出	△21,612	△9,472
配当金の支払額	△38,824	△51,774
非支配株主への配当金の支払額	△48,327	△48,327
リース債務の返済による支出	△1,678,311	△1,701,969
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,187,074	△1,501,543
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,183	875
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	60,877	311,522
現金及び現金同等物の期首残高	778,133	331,906
現金及び現金同等物の四半期末残高	839,010	643,428

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	2,859,405	5,477,759	1,418,277	9,755,442	—	9,755,442
セグメント間の 内部売上高又は振替高	16,812	86,361	—	103,174	△103,174	—
計	2,876,218	5,564,121	1,418,277	9,858,616	△103,174	9,755,442
セグメント利益又は損失(△)	53,840	777,634	△76,374	755,100	△5,732	749,367

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△5,732千円には、のれん償却額△3,090千円、棚卸資産の調整額△1,674千円、その他△967千円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,726,975	5,940,356	936,006	8,603,338	—	8,603,338
セグメント間の 内部売上高又は振替高	23,625	100,335	—	123,960	△123,960	—
計	1,750,600	6,040,691	936,006	8,727,298	△123,960	8,603,338
セグメント利益又は損失(△)	△100,525	198,948	△24,607	73,815	4,412	78,228

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額4,412千円には、のれん償却額△3,034千円、棚卸資産の調整額12,204千円、その他△4,757千円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。